

授業科目	実用中国語会話				単位	1		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO11703J	
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP1-3			
担当教員	陳 青鳳							
授業概要	中国は国土が広く、56の民族で構成されているため、南北では、文化はもちろん言葉も相互に外国語に等しい。したがって、標準的な正しい発音を身につけることは特に重要なことである。この授業では、初めて中国語を習う人を対象に、まずは正確に現代標準中国語の発音を習得できるようにする。それから、基礎的な文法を学び、初級の日常的な会話表現を養成する。また、中国語の学習を通して、中国の文化や風習などを知り、より広い世界観を得られるようになることを期待する。							
学生が達成すべき行動目標	①発音記号(ピンイン)を学び、正しく表記し、発音することができる。 ②基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。 ③基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。 ④授業で学んだ表現を、話したり聞き取ったりすることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	20	0	20	10	10	100	その他は、学習の態度姿勢
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	20	10		10	10	10	60	
知識・理解 (DP1-3)	20	10		10			40	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
最終的には平易な文章を読むことができる。 授業で学んだ内容によって、国際社会で人と会話を交わせるに能力を身につけることができる。				正確な発音の基礎練習から始め、順次に簡単な会話を表現することができる。 基本的な文法を取り入れ、簡単な文章を書くことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:中国語の学習について 授業の概要や目的について説明し、その履修方法、達成の目安、項目の内容を理解する。 標準中国語の特徴を解説し、簡単な発音を練習する。	シラバスを用いて 授業全体の説明を行う。簡単な発音練習をする。	なし	
2	テーマ:発音練習(1) 学習内容:①中国語の構造 ②発音の特徴 ③声調と四声 ④単母音	講義と発音の練習	復習:四声を正しく発音する。 予習:p.8の練習問題を解答する。	30
3	テーマ:発音練習(2) 学習内容:①複母音 ②鼻母音	講義と発音の練習	復習:四声を正しく発音し、正確に聞き取ることができる。 予習:p.12の練習問題を解答する。	30
4	テーマ:発音練習(3) 学習内容:①子音 ②r化音 ③数字0~99の言い方	講義と発音の練習	復習:複母音の発音を区別できるように練習する。 予習:p.16の練習問題を解答する。	30
5	テーマ:発音練習(4) 学習内容:①声調変化 ②“不”と“一”の変調 ③名前の言い方	講義と発音の練習	復習:有気音と無気音を正確に判断できるように、声を出して練習する。 予習:p.20の練習問題を解答する。自分の名前の中国語の発音を調べる。	30
6	テーマ:第5課 学習内容:①“是”構文 ②疑問文 ③人称代名詞	講義と会話の練習	復習:p.21の声調の組み合わせを練習する。 予習:第5課の会話文の発音を練習する。	30
7	テーマ:第5課の復習 学習内容:①第5課で学んだ文法について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.26のポイントを理解する。 予習:なし	30
8	テーマ:第6課 学習内容:①名前の言い方 ②自己紹介文	講義と会話の練習	復習:第5課の会話文を暗唱する。 予習:第6課の会話文の発音を練習する。	30
9	テーマ:第6課の復習 学習内容:①第6課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.32のポイントを理解する。 予習:なし	30
10	テーマ:第7課 学習内容:①動詞述語文 ②選択疑問文	講義と会話の練習	復習:第6課の会話文を暗唱する。 予習:第7課の会話文の発音を練習する。	30
11	テーマ:第7課の復習 学習内容:①第7課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.38のポイントを理解する。 予習:なし	30
12	テーマ:第8課 学習内容:①連動文 ②願望を表す助動詞	講義と会話の練習	復習:第7課の会話文を暗唱する。 予習:第8課の会話文の発音を練習する。	30
13	テーマ:第8課の復習 学習内容:①第8課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.44のポイントを理解する。 予習:なし	30

14	テーマ:第9課 学習内容:①量詞 ②動詞“有” ③数字の言い方	講義と会話の練習	復習:第8課の会話文を暗唱する。 予習:第9課の会話文の発音を練習する。	30
15	テーマ:第9課の復習 学習内容:①第9課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.50のポイントを理解する。 予習:なし	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	①CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 ②習った内容を反復練習すること。			
テキスト	実学実用(陳淑梅・劉光赤 著、朝日出版社)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	①標準中国辞典(上野恵司 著、白帝社) ②漢語学習辞典(相原茂 著、朝日出版社)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表をしてもらうので、必ず講義の復習を行ってください。 ②各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。			

達成度評価に関するコメント	毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をします。
---------------	-----------------------------------